

問1 国際連合の安全保障理事会が持つ仕組みについて、その制度の内容を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 高知公立入試 類似）

1. 常任理事国が1か国でも反対すると、他の理事国の賛成が多数であっても決議を成立させないことができる。
2. 非常任理事国のうち、半数を超える6か国が反対した場合には、常任理事国が賛成していても決議は成立しない。
3. 安全保障理事会で否決された事項であっても、加盟全か国が出席する総会で3分の2以上の賛成があれば、再び有効となる。
4. 拒否権は、常任理事国だけでなく、10か国ある非常任理事国にも平等に与えられている権利である。

問2 日本が1992年に国際平和協力法を制定し、自衛隊を海外へ派遣して国際連合の活動に参加するようになった主な目的と背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 紛争地域における平和の維持や監視といった活動に協力し、国際社会において人的な貢献を果たすため。
2. 発展途上国の経済的自立を支援するために、政府が資金や技術を直接提供する活動を強化するため。
3. 民間の市民団体が中心となり、国境を越えて医療や教育、環境保護などの非営利活動を推進するため。
4. 大規模な自然災害が発生した際、周辺諸国と協力して人道的な物資の輸送やインフラの復旧を優先するため。

問3 安全保障理事会の構成と権限について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 山口公立入試 類似）

1. 5か国の常任理事国と、総会で選出され任期が2年である10か国の非常任理事国で構成される。
2. 総会とは異なり、主権国家であればどの加盟国でも立候補せずに順番で理事国になれる。
3. 安全保障理事会の下した決定には法的拘束力がなく、各加盟国への勧告にとどまる。
4. 非常任理事国は一度選出されると、永久にその地位を失うことはない。

問4 国際連合の安全保障理事会において、ある重要な決議案の採決が行われました。その結果、常任理事国5か国と非常任理事国10か国の計15か国のうち、賛成が12か国、反対が3か国でしたが、この決議案は否決されました。多数の国が賛成しているにもかかわらず、否決となった理由として正しい説明はどれですか。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 反対した3か国のなかに、1か国以上の常任理事国が含まれていたため
2. 賛成した国の数が、理事国全体の4分の3に達していなかったため
3. 非常任理事国のうち、過半数の6か国以上が賛成しなかったため
4. 決議案の成立には、理事国15か国すべての賛成が必要であるため

問5 国際連合の安全保障理事会において、特定の事項を決定する際に用いられる「拒否権」の仕組みと、その背景にある考えについて述べた文として正しいものはどれですか。（2025年 岡山公立入試 類似）

1. 大国間の合意なしに国際的な強制力を行使することは現実的ではないという考えから、常任理事国の1か国でも反対すれば決議が成立しない仕組みになっている。
2. 全ての加盟国の平等な権利を守るという考えから、非常任理事国の過半数が反対した場合に、常任理事国の賛成を無効化できる仕組みになっている。
3. 迅速な意思決定を優先するという考えから、拒否権を行使できるのは経済制裁に関する決議のみに限定されている。
4. 紛争の平和的解決を優先するという考えから、拒否権が一度行使された事項については、国際司法裁判所が最終的な判断を下す仕組みになっている。

問6 国連などが推進している「人間の安全保障」という考え方の目的を説明したものと、最も適切なものはどれですか。（2025年 愛媛公立入試 類似）

1. 紛争や貧困などの脅威から人々の生命や尊厳を守り、一人ひとりが自立して暮らせる社会を構築すること。
2. 同盟関係にある他国が武力攻撃を受けた際に、共同で防衛行動をとることで地域の安定を図ること。
3. 国家が持つ最高かつ独立の権限を相互に認め合い、他国の内政に干渉しないようにすること。
4. 特定の先進諸国による経済援助を中心とし、開発途上国の政府の権限を強化すること。

問7 発展途上国の貧困層に対し、自立を支援するために行われる少額融資の仕組みを何といいますか。銀行からの借入れが困難な人々でも利用できるよう、多くの場合で担保を必要としないのが特徴です。（2026年 大阪公立入試 類似）

1. マイクロクレジット
2. 政府開発援助（ODA）
3. フェアトレード
4. ワークシェアリング

問8 2023年の主要国首脳会議は、かつて原子爆弾の被害を受けた「被爆地」で開催されました。この場所が開催地に選ばれた主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 被爆の実相を世界に伝え、平和の尊さや核兵器のない世界の実現に向けた決意を発信するため
2. アジア太平洋地域の経済発展に向けた自由貿易の重要性を首脳間で確認するため
3. 日本の伝統的な景観を背景に、各国首脳へのおもてなしを通じて観光客誘致を図るため
4. 地球温暖化対策として、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする国際的な目標を定めるため

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 常任理事国が1か国でも反対すると、他の理事国の賛成が多数であっても決議を成立させないことができる。	安全保障理事会の意思決定における「常任理事国一致の原則」についての問題です。安全保障理事会は、アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国の5つの常任理事国と、2年の任期で選ばれる10の非常任理事国で構成されますが、拒否権は常任理事国にのみ認められた特別な特権です。非常任理事国には拒否権はなく、多数決によってのみ意思表示が行われます。
問2	<b>答え 1</b> 紛争地域における平和の維持や監視といった活動に協力し、国際社会において人間的な貢献を果たすため。	1990年代初頭の湾岸戦争などを契機に、日本は資金面だけでなく、人的な面での国際貢献も強く求められるようになりました。これを受けて制定された国際平和協力法に基づき、日本はPKO（国連平和維持活動）へ自衛隊を派遣し、紛争地での平和の安定に寄与することを目的としています。なお、資金による支援はODA、民間団体による活動はNGOに該当します。
問3	<b>答え 1</b> 5カ国の常任理事国と、総会で選出され任期が2年である10カ国の非常任理事国で構成される。	安全保障理事会は、固定された5カ国の常任理事国と、選挙によって選ばれる10カ国の非常任理事国の計15カ国で構成されます。非常任理事国の任期は2年で、毎年半数が改選されます。また、総会の決議が原則として加盟国への「勧告」にとどまるのに対し、安全保障理事会の決議は加盟国を法的に拘束する強い権限（経済制裁や武力行使の決定など）を持っていることが大きな特徴です。
問4	<b>答え 1</b> 反対した3か国のなかに、1か国以上の常任理事国が含まれていたため	国際連合の安全保障理事会では、実質事項（重要な問題）の議決において、常任理事国5か国すべてを含む9か国以上の賛成が必要とされています。常任理事国には「拒否権」が認められており、たとえ他の多くの理事が賛成していても、常任理事国のうち1か国でも反対すれば、その提案は否決されます。この設問のケースでは、12か国という多数の賛成があっても、反対した3か国の中に常任理事国が含まれていたために拒否権が成立したと考えられます。
問5	<b>答え 1</b> 大国間の合意なしに国際的な強制力を使用することは現実的ではないという考えから、常任理事国の1か国でも反対すれば決議が成立しない仕組みになっている。	安全保障理事会の拒否権は、第二次世界大戦後の国際秩序を維持するために、強大な軍事力や影響力を持つ「大国の一致」を前提とした仕組みです。常任理事国が一致して協力しなければ、実効性のある平和維持は困難であるという現実的な判断に基づいています。しかし、近年では常任理事国自身が紛争に関わっている場合に、拒否権によって安保理が機能不全に陥る（レームダック化する）ことが国際的な課題となっています。
問6	<b>答え 1</b> 紛争や貧困などの脅威から人々の生命や尊厳を守り、一人ひとりが自立して暮らせる社会を構築すること。	人間の安全保障は、単に生存を確保するだけでなく、人々が脅威に対して自ら対処し、主体的に生活を営む「自立」を支援することに主眼を置いています。これには、医療、教育、食糧確保などの多様な分野が含まれ、国家間の軍事的なバランスを重視する従来の安全保障観とは異なるアプローチをとります。
問7	<b>答え 1</b> マイクロクレジット	貧困層が自ら事業を立ち上げ、継続的な収入を得ることで経済的に自立することを目的とした制度です。バングラデシュのグラミン銀行の取り組みが世界的に知られており、従来の物資や食料の提供といった直接的な支援とは異なり、個人の「稼ぐ力」を引き出す点に特徴があります。
問8	<b>答え 1</b> 被爆の実相を世界に伝え、平和の尊さや核兵器のない世界の実現に向けた決意を発信するため	広島は世界で初めて原子爆弾が投下された都市であり、平和の象徴とされています。国際情勢が不安定さを増す中で、各国首脳が原爆資料館の視察や被爆者との対話を行うことを通じ、核兵器の惨禍を二度と繰り返さないという強いメッセージを世界へ発信することが大きな目的でした。選択肢にある経済協力（APECなど）や環境問題（気候変動枠組条約締約国会議など）も国際課題ですが、広島開催の最大の意義は「平和」に関わる点にあります。